

平成22年度県民経済計算からみた茨城県経済の特徴

茨城県企画部統計課 庶務・企画分析グループ

1 はじめに

県民経済計算は、県内の1年間の経済活動を「生産」、「分配」、「支出」の3面から計測することで、経済規模や経済成長率、産業構造、所得水準など、県経済の実態を明らかにする地域経済の総合指標であり、国民経済計算（いわゆるGDP統計）の都道府県版にあたります。

ここでは、平成25年3月5日に公表しました平成22年度茨城県県民経済計算の推計結果などから、本県経済の概要や特徴について紹介します。

2 平成22年度茨城県県民経済計算の概要

県内総生産（名目）	11兆1,885億円	（全国第11位）
名目経済成長率	+4.2%	（全国第5位）
実質経済成長率	+6.2%	（全国第4位）
県民所得	8兆8,428億円	（全国第11位）
一人当たり県民所得	297万8千円	（全国第5位）

表1 茨城県の県民経済計算主要指標の推移

年度	県内総生産(名目)		名目経済成長率		実質経済成長率		県民所得		一人当たり県民所得	
	(億円)	順位	(%)	順位	(%)	順位	(億円)	順位	(万円)	順位
平成13年度	112,182	12位	-	-位	-	-位	88,904	12位	297.3	11位
平成14年度	112,944	11位	0.7	8位	2.5	7位	90,111	11位	301.7	10位
平成15年度	113,979	11位	0.9	13位	2.5	11位	91,901	11位	307.8	8位
平成16年度	111,913	12位	-1.8	45位	-0.2	45位	89,176	12位	299.1	14位
平成17年度	112,608	12位	0.6	12位	2.3	10位	89,321	12位	300.2	11位
平成18年度	115,387	11位	2.5	9位	4.3	7位	91,085	11位	306.3	11位
平成19年度	119,848	11位	3.9	2位	5.1	4位	93,319	11位	313.8	9位
平成20年度	114,341	11位	-4.6	28位	-2.6	24位	88,727	11位	298.6	9位
平成21年度	107,337	11位	-6.1	42位	-7.6	44位	83,930	11位	282.6	7位
平成22年度	111,885	11位	4.2	5位	6.2	4位	88,428	11位	297.8	5位

●経済規模

平成22年度の茨城県の県内総生産（名目）は、11兆1,885億円で全国第11位と、静岡県（15兆7,656億円）に次ぐ経済規模となっています。

県内総生産：県内の経済活動によって生産された付加価値（※）の総額であり、その県のGDPに相当します。

県内総生産には、その時点の価格で評価した名目値と、ある特定の年の価格水準を基準として物価変動の影響を取り除いた実質値があり、その県の経済規模や産業構造を測る際には名目値を、その県の異なる時点の数量を比較する（実質の成長率を測る）際には、実質値を用います。

※ 付加価値：経済活動によって新たに生み出された価値のことで、次の式により算出します。

$$\text{付加価値} = \text{産出額（総売上高や出荷額等）} - \text{中間投入（原材料費などの中間費用）}$$

■統計の窓

●経済成長率

平成22年度の茨城県の経済成長率は、名目+4.2%（全国第5位）、実質+6.2%（全国第4位）となり、名目・実質ともに3年ぶりのプラス成長となっています。

茨城県がプラス成長となった主な要因は、県内総生産の約3割を占める製造業が、リーマンショック（平成20年9月）に端を発した世界同時不況の影響による平成20～21年度の大幅な減少から持ち直し、増加に転じたことによるものです。

経済成長率：県内総生産の増加率であり、その県の経済活動の勢いや景気動向を表します。
 経済成長率には、名目経済成長率と実質経済成長率があり、物価変動の影響を取り除いた実質の経済の動向をみるのには、実質経済成長率が適しています。

●県民所得

平成22年度の茨城県の県民所得は、8兆8,428億円で、全国順位は、第11位となっています。

また、一人当たり県民所得は、297万8千円で全国第5位、関東地方では東京都（430万6千円）に次いで第2位となっています。

県民所得：経済活動に携わった県民（法人含む）に分配された所得であり、次の式で表します。
 県民所得＝雇用者報酬＋財産所得（利子・配当・賃借料など）＋企業所得

一人当たり県民所得：県民所得を総人口で割ったものです。

※ ここでいう県民には、個人だけでなく、企業や政府機関などの法人も含まれています。
 このため、一人当たり県民所得は、企業の利潤などを含んだ地域経済全体の所得水準を示すものではあっても、住民個人の所得水準を示すものではないことに注意が必要です。

表2 平成22年度県民経済計算の主な推計結果と全国順位

県内総生産(名目)		県民所得		1人当たり県民所得	
順位	都道府県 (億円)	順位	都道府県 (億円)	順位	都道府県 (万円)
1	東京都 911,393	1	東京都 566,684	1	東京都 430.6
2	大阪府 363,843	2	神奈川県 263,323	2	滋賀県 326.9
3	愛知県 316,423	3	大阪府 250,123	3	静岡県 310.0
4	神奈川県 297,571	4	愛知県 224,892	4	愛知県 303.5
5	埼玉県 201,084	5	埼玉県 200,174	5	茨城県 297.8
・	・	・	・	6	栃木県 293.8
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
10	静岡県 157,656	10	静岡県 116,729	・	・
11	茨城県 111,885	11	茨城県 88,428	・	・
12	広島県 108,080	12	広島県 81,531	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
43	佐賀県 28,676	43	徳島県 21,666	43	鳥取県 226.0
44	徳島県 28,200	44	佐賀県 21,523	44	岩手県 223.4
45	島根県 23,254	45	高知県 16,653	45	宮崎県 221.1
46	高知県 21,584	46	島根県 16,572	46	高知県 217.8
47	鳥取県 18,362	47	鳥取県 13,305	47	沖縄県 202.5

3 茨城県の産業構造の特徴

県内総生産（名目）の経済活動別構成比は、その県の産業構造を表します。

平成22年度の茨城県の県内総生産（名目）をみると、製造業が約3割を占め、県内で最大の産業であることを示しています。

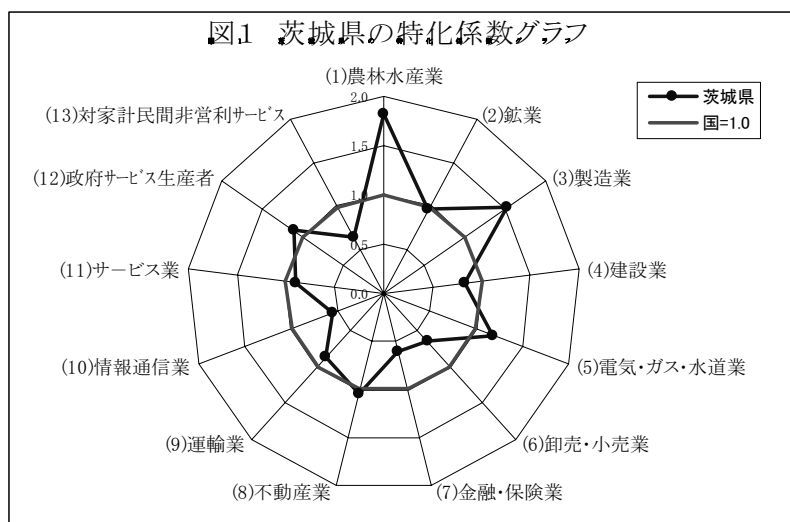
表3 茨城県の平成22年度経済活動別県内総生産(名目)

区 分	実数	対前年度 増加率	構成比
	億円	%	%
1. 産 業	98,546	4.6	88.1
(1) 農 林 水 産 業	2,389	2.8	2.1
(2) 鉱 業	67	-9.4	0.1
(3) 製 造 業	33,547	14.6	30.0
(4) 建 設 業	5,043	4.1	4.5
(5) 電気・ガス・水道業	2,987	1.7	2.7
(6) 卸売・小売業	10,244	-1.5	9.2
(7) 金融・保険業	3,309	-1.7	3.0
(8) 不 動 産 業	13,923	1.1	12.4
(9) 運 輸 業	4,760	2.8	4.3
(10)情報通信業	3,327	-0.7	3.0
(11)サ ー ビ ス 業	18,948	-1.5	16.9
2. 政府サービス生産者	11,287	-0.5	10.1
3. 対家計民間非営利サービス生産者	1,478	1.7	1.3
小 計	111,311	4.0	99.5
輸入品に課せられる税・関税	1,129	12.9	1.0
(控除)総資本形成に係る消費税	555	-14.8	0.5
県内総生産(生産側)	111,885	4.2	100.0
第1次産業	2,389	2.8	2.1
第2次産業	38,658	13.1	34.6
第3次産業	70,264	-0.3	62.8

(注)四捨五入の関係上、内訳の計と合計は必ずしも一致しない。

【特化係数】

茨城県の産業構造を特化係数でみると、全国に比べて農林水産業と製造業の比重が高い一方、卸売・小売業やサービス業などの第3次産業の比重が低いことを示しています。



特化係数：県の経済活動ごとの総生産構成比を国と比較し、国から見た相対的な経済活動構成比の大きさを表す指標。

$$\text{特化係数} = \frac{\text{県の構成比}}{\text{国の構成比}}$$

※ 県値：県内総生産(年度値)
国値：国内総生産(暦年値)

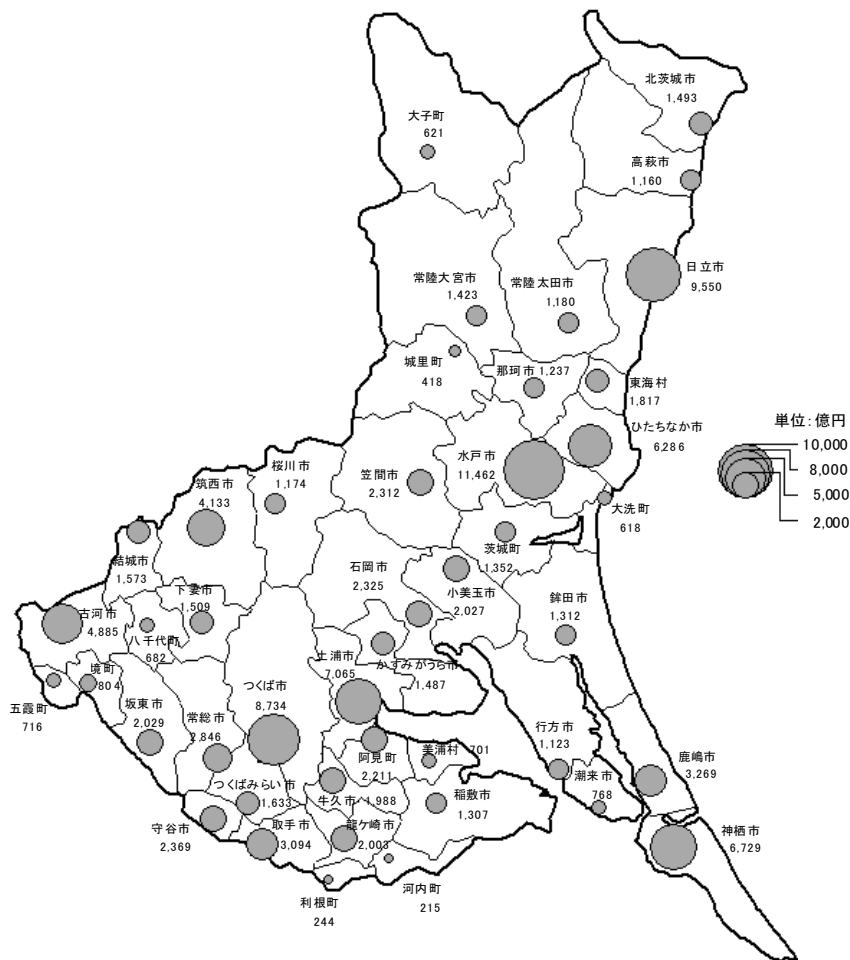
4 市町村別の経済規模

平成22年度の茨城県の経済規模（11兆1,885億円）を市町村別にみると、最も経済規模の大きい市町村は水戸市で1兆1,462億円、次いで日立市9,550億円、つくば市8,734億円などとなっています。

表4 市町村内総生産

市町村	(億円)
水戸市	11,462
日立市	9,550
土浦市	7,065
古河市	4,885
石岡市	2,325
結城市	1,573
龍ヶ崎市	2,003
下妻市	1,509
常総市	2,846
常陸太田市	1,180
高萩市	1,160
北茨城市	1,493
笠間市	2,312
取手市	3,094
牛久市	1,988
つくば市	8,734
ひたちなか市	6,286
鹿嶋市	3,269
潮来市	768
守谷市	2,369
常陸大宮市	1,423
那珂市	1,237
筑西市	4,133
坂東市	2,029
稲敷市	1,307
かすみがうら市	1,487
桜川市	1,174
神栖市	6,729
行方市	1,123
銚田市	1,312
つくばみらい市	1,633
小美玉市	2,027
茨城町	1,352
大洗町	618
城里町	418
東海村	1,817
大子町	621
美浦村	701
阿見町	2,211
河内町	215
八千代町	682
五霞町	716
境町	804
利根町	244
茨城県計	111,885

図.2 市町村別の総生産の分布



市町村内総生産：市町村内の経済活動によって生産された付加価値の総額であり、その市町村のGDPに相当します。なお、市町村内総生産の茨城県計は、県内総生産（名目）と一致します。

【資料元】平成22年度茨城県県民経済計算（茨城県企画部統計課）
 平成22年度県民経済計算について（内閣府経済社会総合研究所）
 平成22年度市町村民経済計算（茨城県企画部統計課）